

観光 エキスパート

2026

6

今月の表紙
～熊本県～



目次

2026 年度上期全国一斉資格試験 6 月 7 日(日) 開催.....	2
「中小企業白書セミナー」 ～2026 年版中小企業白書・小規模企業白書の概要～.....	4
第 8 回 2026 年日本観光特産大賞について	5
2026 年日本プロモーション大賞について	6
仕事に活かせる MMP グループの活動_第2回 ～資格検定事業の教師・講師～	7
富士見市コミュニティ大学講座の振り返り テーマ「観光と特産は、地域の誇り」	10
認定講師登録制度のご案内	13
9 月 12 日_MMPリーダー研修会(リアル) 浅草台東館にて.....	16
観光士・観光特産士・販路コーディネータ資格取得を目指している方は必見	16
観光プランナーを団体で受験を希望される 学校・企業・団体様へ	19
モーイブ(モーニング・イブニング)講座 講師募集！	21
MMP 総研 研究員募集 ～MMCO に挑戦する方へ～	22
紙の本と学ぶ映像 MMPコミュニケーション あなたの本を一冊創りませんか	23
JRM プレミア組合員(個人組合員)募集中！	24
MMPグループ・ホームページ & 資格研修スケジュール	25

今号の表紙 ～熊本県～

写真上: 阿蘇山

阿蘇山は、雄大なカルデラと活火山の迫力で訪れる人を魅了します。世界農業遺産の草原で育つ「あか牛」は、脂が少なく旨みたっぷり。高原野菜やジャージーソフト、ASOMILK も絶品です。草千里ヶ浜や阿蘇神社で自然と文化を満喫し、この広大な草原と山々が広がる絶景と特産グルメで阿蘇の美味しい観光特産を堪能しましょう！

左下: 辛子レンコン

約 400 年前、熊本藩主・細川忠利公が病弱を心配した羅漢寺の玄宅(げんたく)和尚が、栄養豊富な蓮根を辛子味噌で工夫し献上したのが始まりです。「泥臭い」と嫌がる公を説得するため生まれた逸品は、家紋そっくりの断面で門外不出に。明治以降、庶民のソウルフードへ。シャキッと歯ごたえ、鼻に抜ける辛さ！熊本で本場の辛子れんこんを頬張り、歴史の味に浸ろう。

右下: きじ馬

平安時代末期、壇ノ浦で敗れた平家の落人が人吉・球磨の山里で生み出した木の郷土玩具「きじ馬」は、赤や黄の鮮やかな色と走る車輪が特徴の伝統工芸品。平安からの歴史と無形民俗文化財に選ばれた「きじ馬・きじ車の製作技術」が、地域の誇りとなっています。

その人吉・球磨の風景は、日常の中に妖怪が寄り添う「夏目友人帳」の舞台としても知られ、田園や川辺の静かな町並みがある。そのままアニメの世界観とリンクしています。きじ馬の製作見学・絵付け体験と、夏目友人帳の聖地巡礼を組み合わせた「歴史と物語の散歩道」を提案することで、観光 PR として、ゆっくり歩きたくなる情緒ある旅の魅力を伝えられます。



2026 年度上期全国一斉資格試験 6 月 7 日(日) 開催

MMP グループでは、2026 年度上期の「全国一斉資格試験」を 6 月 7 日(日)に開催が決定しました。「観光士」「観光特産」「商品開発」「営業販売」「販促広報」「マネジメントマーケティング」資格について、オンラインで実施します！

試験はオンラインで行われ、ラジオボタン、チェックボックスのフォームで答えを選択する選択問題です。

日本観光士会では、「観光プランナー」、「観光士」、「観光コーディネーター」の3資格、全国観光特産士会では、「観光特産士 4 級」、「観光特産士 3 級」、「観光特産士 2 級」、「観光特産マイスター」の4資格を認定しています。



◆ 観光士会資格について

これからの観光は、ますます地域が一体となって取り組むべきものとなっています。そのため、「まちづくり、村おこし」から「街づくりの3ステップ」(地域ネットワークづくりと人材育成といった受け入れ態勢の充実化、地域資源の収集・発掘・整理、商品化システムの構築)、そしてエリア・アイデンティティ＝地域ブランドを確立していくことのできる観光コーディネーターの役割が重要となります。観光学や観光マーケティング、観光ビジネス論などの知識習得のみに留まらない、よりプロデューサー的な視点が求められており、日本観光士会ではそういった内容が学べます。

日本観光士会では、「観光 5 資源体系」によって地域を分析・評価し、観光資源の発掘と場おこしを進めながら取り組める人材、変化した価値観やライフスタイル、観光 DX や MaaS などにも対応した新しい観光マーケティングを提案し、その地域ブランドを確立していける人材を育成しています。また、キャリアアップやリスキリングに役立つカリキュラムを提供しています。

たとえば観光庁が指摘する課題に対しては、関係者の巻き込みが不十分などは、協会の観光資格では「まちづくりの3ステップ」などによる課題解決への提案をしているなど、実践的なアプローチを学んでいただくことで、観光庁が期待する日本版DMOの形成・確立を支援できる人材を目指すことができます。

取得された方は現在、観光協会など官民間問わず多くのアドバイザー、大学講師などとして活躍しています。観光に関する7資格以外の公認資格は、セールスレップ資格(3資格)、営業士資格(3資格)、商品開発資格(3資格)、プロモーション資格(3資格)、マネジメントコーディネーター資格(1資格)が準備されています。

観光関係を含めて、各資格の試験情報は以下 URL からご確認ください。

◆観光プランナー	https://www.jtcc.jp/kankoshiho/shiken.html
◆観光士	https://www.jtcc.jp/kankoshi/
◆観光コーディネーター	https://www.jtcc.jp/kanko_coordinator/shiken2.html

◆観光特産士 4 級	https://jtm.jp/tokusan4/
◆観光特産士 3 級	https://jtm.jp/tokusan3/
◆観光特産士 2 級	https://jtm.jp/tokusan2/
◆観光特産マイスター	https://jtm.jp/tokusanmeister/

◆販路コーディネータ3級	https://www.hanro.jp/shikaku/cd3.html
◆販路コーディネータ 2 級	https://www.hanro.jp/shikaku/cd2.html
◆販路コーディネータ 1 級	https://www.hanro.jp/shikaku/cd1.html

◆セールスレップ3級	https://www.jrep.jp/shiken/siken_3rd.html
◆セールスレップ 2 級	https://www.jrep.jp/shiken/siken_2nd.html
◆セールスレップ・マイスター	https://www.jrep.jp/shiken/siken_1st.html

◆営業士初級	https://www.nrep.jp/shiken/shiken_shokyu.html
◆営業士上級	https://www.nrep.jp/shiken/shiken_jyokyu.html
◆営業士マスター	https://www.nrep.jp/shiken/shiken_master.html

◆商品プランナー	https://www.jmcp.jp/course/planner/planner.shiken.html
◆商品開発士	https://www.jmcp.jp/course/product_planning/
◆商品開発コーディネーター	https://www.jmcp.jp/product_coordinator/

◆プロモーション・プランナー	https://www.jsp.or.jp/shiken/beginner.html
◆プロモーション・プロデューサー	https://www.jsp.or.jp/shiken/intermediate.html
◆プロモーション・コーディネーター	https://www.jsp.or.jp/shiken/advanced.html

◆マネジメントマーケティング・コーディネーター	https://www.jsp.or.jp/mmco/index.html
-------------------------	---

【セールスレップ・販路コーディネータ協同組合 主催】
「中小企業白書セミナー」
～2026 年版中小企業白書・小規模企業白書の概要～

《研修概要》

■中小企業白書について、中小企業庁 事業環境部 調査室 仁科先生がオンラインの生講義で解説します。

毎年大変ご好評をいただいている「中小企業白書セミナー～2026 年版中小企業白書・小規模企業白書の概要～」を、今年もオンラインで開催します。本セミナーでは、2026 年版中小企業白書・小規模企業白書の最新分析を基に、令和 7 年度における中小企業・小規模事業者の動向と、これからの成長戦略についてわかりやすくご説明します。

今回は、視聴者から「もっと知りたい」と声の多かった事例紹介を大幅に強化し、実務に直結する内容へとアップデートしています。 <https://www.itcc.jp/event/chusho.html>



●中小企業を取り巻く最新動向

- ・賃上げは進む一方、中小企業では原資確保が大きなテーマに。
- ・多くの業種で人手不足が深刻化。今後どのような影響が見込まれるのか――。

●「稼ぐ力」を高めるための成長戦略

- ・現状維持は本当に安全なのか？「稼ぐ力」を高め、「強い中小企業」へ成長するための視点とは。
- ・労働投入量が減少する社会で、企業が押さえておくべきポイントとは。

●事例紹介

昨年の説明会で「もっと知りたい」との声が多かったテーマを中心に、成功事例を多数取り上げます。

実際の企業の取り組みから、経営改善や新規事業のヒントを探り、明日から使えるポイントをお伝えします。最新の中小企業白書をもとに、経営のヒントを得たい方はぜひご参加ください。



- 《講師紹介》 仁科 智裕 講師 / 中小企業庁 事業環境部 調査室
- 《対象者》 どなたでも
- 《開催日時》 2026 年 7 月 15 日 (水) 16:00～17:00
- 《形式》 オンライン
- 《料金》 無料
- 《申込〆切》 2026 年 7 月 13 日 (月)
- 《申込フォーム》

<https://www.hanro.jp/cgi-bin/chuou/form.cgi>

第 8 回 2026 年日本観光特産大賞について

一般社団法人日本観光文化協会は、今年で 8 回目になる、全国の観光特産品の知名度・ブランド力向上を目的とした観光特産品の表彰制度「日本観光特産大賞」の開催を決定しました。HP の応募フォームより 2026 年 8 月 1 日(土)よりノミネート募集を開始します。受付はただ今**準備中**です。 <詳細はこちら> <https://jtmm.jp/award/>

【日本観光特産大賞とは】



「日本観光特産大賞」とは、毎年 12 月に一般社団法人日本観光文化協会が、食と観光、地元グルメ、お土産品などでその年話題になった観光特産品を表彰してゆく制度です。



受賞品は 2027 年 1 月に表彰します。

観光でその地域を訪れたいと望む人々にとっては、その地域が選択に値する魅力あるものが存在していることが重要となるため、一般社団法人日本観光文化協会では「観光特産」を「観光資源と地域特産の融合によって生み出された商品及びサービス」とであると定義しています。

【観光特産とは】

当協会において「観光特産」とは、「観光資源と地域特産の融合によって生み出された商品及びサービス」のことで、「**観光特産＝観光資源×地域特産**」という公式で定義しています。

日本観光特産の表彰については、以下の基準があり、この中のいずれか基準に達していることが必要です。

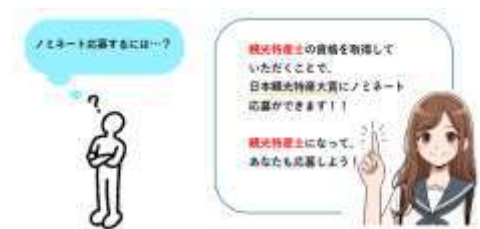
- 1.観光資源(5 体系)を活用した地域の特産品、特産物であること。
- 2.特徴的、差別化された「コトづくり」及び、「場おこし」の活動を行っていること。
- 3.食と工芸、そして観光、地元グルメ、お土産品などで、今年話題になった、特産品、特産物開発であること。

【「地元の観光特産」を推薦しよう！】

日本観光特産大賞エントリー応募は8月上旬から始まります。

推薦する特産の写真などは、応募フォームの「参考 URL」の項目に、下記のいずれかの URL を載せて応募します。

- ① 掲載されている参照先のページリンク
- ② インターネットのオンラインストレージ(例 [https:// firestorage.jp/](https://firestorage.jp/) など)にアップロードしてそのリンクを直接貼り付けて、お送りください。



※MMP グループ内の日本観光士会資格、商品開発士会資格、販路コーディネータ資格、セールスレップ、営業士、プロモーション資格のいずれかをお持ちの方も、応募することが来ます。

2026 年日本プロモーション大賞について



■日本プロモーション大賞とは

「日本プロモーション大賞」は当協会の「商・販・販促・マネジメント」という視点からの賞です。これは、販売促進、広告宣伝、広報部門等の担当者にとっ



て必要不可欠な、イベント、プロモーションやマスメディア、SP メディアなどの知識です。実際のところ、広告代理店や印刷会社の方に必要な知識はクライアント側に立った「商品開発」「販売」「販売促進」「マネジメント」の知識です。このことを広く認識していただくために、当協会員だけでなく、一般企業・団体の販売促進、広告宣伝、広報部門等や広告代理店、印刷会社、その他制作会社等が企画実施する販促活動（広報を含む活動）の事例を自薦・他薦問わず広く募集しました。この審査を通して日本を代表する優秀な活動を表彰、公開するものとして実施しています。受賞作は 2026 年 12 月に発表します。

【詳細はこちらから】 <https://www.jsp.or.jp/award/>

■日本プロモーション大賞 2025 グランプリ

『輝・輝姫・煌』石川県産水産物のトップブランド戦略

◇受賞団体 おいしかわ県 PR 協議会

■金賞 優秀賞

「西伊豆 & ANGLER」

◇受賞団体 一般社団法人フィッシャーマン・ジャパン/西伊豆町

≪2025 年プロモーション大賞の詳細はこちら≫

<https://www.jsp.or.jp/award/2025.html>



■プロモーション大賞の審査基準：審査は、以下の 5 つの観点で評価します。

1. 創造性 (Innovation)：新しい発想を取り入れているか／独自性があるか
2. 話題性 (Buzz & Engagement)：メディアや SNS で話題を生み出したか／共感を得られたか
3. 効果 (Impact)：目標を達成したか／成果がデータで裏付けられているか
4. 持続可能性 (Sustainability)：長期的な影響を持つか／環境・社会・経済に配慮しているか
5. 適用可能性 (Scalability)：他社への応用可能性があるか／今後の参考になるか

上記 5 つの観点をもとに、審査委員各自の採点によって賞が決定いたします。優秀エントリーには、グランプリ、金賞、優秀賞の各賞を表彰いたします。現在、エントリーは準備中ですが、皆さん参加を期待しております。

仕事に活かせる MMP グループの活動__第2回 ～資格検定事業の教師・講師～

前回で紹介しました通り、グループの活動は大きく 4 つの柱で構成されています。

- ◇ 資格検定事業 : 7 つの資格検定において資格検定を展開しています。
- ◇ 人材育成支援事業 : 企業、専門学校などの人材の能力開発を行っています。
- ◇ ビジネス支援事業 : 公的販路開拓、地域活性化などのマッチング事業を行っています。
- ◇ 出版事業・ビジネスツール制作事業 : 資格関連分野で書籍作成事業を行っています。

第 2 回目は、4 つの柱の 1 つ目の「資格検定事業」において参加可能な仕事について説明いたします。

MMP グループの資格検定事業で、当グループの会員が参加できる仕事は、主に講師・研究員・セミナー運営系です。特に MMCO 取得者は、協会から仕事の依頼を受けられる資格として案内されています。

その事例が以下の通りです。



- 認定された学校への認定講師推薦。
- 通勤・通学の途中でも実施する「モーニング・イブニング講座」のセミナー講師。
- MMP 研究会やリーダー研修などでの MMP 総研研究員としての講師・運営関連業務。
- MMP グループの各種セミナーや全国大会への参加・関与(会員割引で参加可能)。

※ MMP 総研は、研究員や MMP リーダー、各資格の認定講師の育成を担っており、資格保有者が教育・研修・普及活動に関わる仕組みになっています。

MMP グループ講師育成・マッチング

【お問い合わせはこちら】

<https://www.jmmp.jp/contact/index.html>



MMPビジネスカレッジ
Business College
MMP

■ 「会員が実際に応募・参加できる仕事」を資格ごとに整理した一覧**マネジメントマーケティング・コーディネーター(MMCO)**

- ◇ 「協会から仕事の推薦が受けられる資格」 (MMP グループ最上位タイトル)。
- ◇ 認定された学校での「認定講師」の推薦。
- ◇ 通勤・通学途中のスマホ講座である「モーニング・イブニング講座」の「セミナー講師」。
- ◇ MMP 研究会・リーダー研修などの講師としての「MMP 総研研究員」としての活動。

商品開発士／商品開発コーディネーター

- ◇ 資格取得講座を運営する「資格取得講座開講者」として応募可能(商品開発分野の講座開催)。
- ◇ MMP 総研で「通勤・通学講座」を開催する事業者として登録・応募可能。

販路コーディネーター

- ◇ 販路に関する「認定講座・セミナー講師」としての活動。
- ◇ MMP グループの資格講座を開講する「資格取得講座開講事業者」に応募可能(販路系講座)。

セールスステップ(セールスステップ 2 級・マイスター)

- ◇ セールスステップ系資格取得講座の「講師や講座運営補助」に関与。
- ◇ MMP グループの「通勤・通学講座」を開催する事業者として応募可能。

営業士(営業士初級・上級・営業士マスター)

- ◇ 営業士資格取得講座・セミナーの「講師やファシリテーター」として参加。
- ◇ 各種資格講座を開講する「資格取得講座開講事業者」への応募対象資格。

プロモーションコーディネーター／プロモーション・プロデューサー

- ◇ プロモーション系資格取得講座やセミナーの「講師・企画担当」として参加。
- ◇ MMP グループの「資格講座開講事業者」として応募可能な資格。

観光士・観光コーディネーター

- ◇ 観光士・観光コーディネーター系講座・セミナーの「講師・研修ファシリテーター」。
- ◇ 観光・観光士資格講座を開講する「資格取得講座開講事業者」への応募対象。

共通の仕事(資格に関係なく会員が参加しやすいもの)

- ◇ MMP グループの「全国大会・研究会・セミナー」への参加・登壇(講師・パネラーなど)。
- ◇ MMP 総研主催の「通勤・通学講座」を開催する事業者としての応募(資格保有者が中心)。

■ 資格検定事業の講師の実務を享受するためのステップ

MMP 総研の研究員は、一般研究員、主任研究員、上席研究員のステップがあります。

優先的に協会からの講師のマッチング依頼を受けることがあります。



以下の URL から研究員の認定を受けて、MMP グループの仕事に参画しましょう。

【MMP 総研ホームページ】

<https://www.jmmp.jp/>

【MMP 総研研究員について】

<https://www.jmmp.jp/research/index.html>

MMP 総研
研究員

Researcher



富士見市コミュニティ大学講座の振り返り テーマ「観光と特産は、地域の誇り」

2026年5月1日 富士見市コミュニティ大学において、観光特産セミナーを実施しました。

当大学は現役を引退された方々が、「高齢者の生き甲斐追求と地域貢献」をテーマに、特に健康寿命推進・地域の仲間づくり推進を目的としたコミュニティです。今回の講演は「観光と特産は”地域の誇り”」というテーマで、富士見市の観光特産を考える場として登壇させてもらいました。

「観光特産クイズ」から「地元富士見市の観光特産を作ってみる」ことで、皆さんと楽しい時間を分かち合いました。



■講演の内容について

講演は、約90分(10分休憩含む)の内容で進めました。

講師の自己紹介に始まり、講師が最近行った観光旅行のあらましの話をして、しっかりと皆さんを掴んだ後、「観光特産公式ガイド」を紹介しました。

そして、ガイドをベースにした「観光特産クイズ」を皆さんと一緒に進めていきました。この時、自己診断シートもお配りして採点しながらキャッチボールコミュニケーションで場が盛り上がりました。

観光と特産は “地域の誇り” 富士見市コミュニティ大学講座 開催期間：2026年5月1日	今日の流れ - 第1章 自己紹介 - 第2章 知ってる? クイズ - 第3章 観光特産って何? - 第4章 観光特産の事例 - 第5章 観光特産を作ってみよう - 第6章 最後に	私の最近の観光旅行 ◆ 徳の旅館、天橋立、寺社参拝、秘蔵お宝の探検! ◆ 山陰旅行(出雲大社、河津温泉、松江城跡) ◆ 北海道と大層寺(青森神社、クニミツ神社、田代神社) ◆ 西条市(大仏、西条神社、大佛寺、徳和神社) ◆ 福井県(福井県立博物館、福井県立美術館) ◆ ウルーズ・バイキング・エデン(大仏、徳和神社、徳和神社) ◆ 西条市の食(徳和神社、一乗寺、三方五湖)
第2章 知ってる? クイズ 写真を見て、 その都道府県と 観光名所をあてて。 その県の面白い特産 を考えてみよう! 観光特産公式ガイドより	山梨県 富士山と河口湖 ・信玄餅 ・ほうとう ・八幡いも ・煮貝 ・ワイン	煮貝 駿河湾で獲れたアサリを 醤油で煮、山梨の酒で 煮る。煮たアサリは、 味付けに仕上げたのが 煮貝。 山梨県産品に最適な味 になったそうです。
山形県 蔵山温泉 ・だだちゃ豆 ・もってのほか ・ベニバナ ・米沢牛 ・山形のだし	もってのほか 山梨で栽培される蔵山の 一種です。皮が赤く、 おひらが特徴で、香りが良く、 味わい豊かです。 天候等の影響で収穫量を 減らすと、もってのほか と云われたとの説もあり ます。 食用量は、お茶や酒の肴、 汁物の具としてよく使われ、 特に梨に合います。	滋賀県 琵琶湖と白鷺神社 ・餅寿司 ・あかこんにゃく ・地々餅 ・鰻鍋 ・近江牛

※ スライドは一部を掲載しています。

観光プランナー・観光士__通信教育プログラムのご案内

■通信教育プログラムのご案内 ～通信講座と試験で資格を取得する～

ご自身の生活スタイルに合わせて学ぶことができ、何度も DVD を見返して学びを深めることができます！

【通信講座のメリット】

ご自身の生活スタイルに合わせて学ぶことができ、何度も DVD を見返して学びを深めることができます！

流通・旅行など幅広い利得を習得、観光業界への就職を目指す！

観光プランナー・観光士は旅行・流通・フードビジネス、観光関連などの仕事に生かせる資格として注目を浴びています。この講座で、新しい観光メニューを開発・立案するための基礎知識、まちおこしや観光の活性化の実践に役立つ知識が学べ、就職や転職にも生かれます。終了後、日本観光士会の「観光プランナー」「観光士」取得が目指せます。

◇観光プランナー 通信講座

【実施要項及びお申込みはこちら】 <https://www.jtcc.jp/kankoshiho/tushin.html>

【お申込みはこちら】 <https://www.jtcc.jp/cgi-bin/e3/form.cgi>

◇観光士 通信講座

【実施要項及びお申込みはこちら】 <https://www.jtcc.jp/kankoshi/tushin.html>

【お申込みはこちら】 <https://www.jtcc.jp/cgi-bin/e2/form.cgi>



認定講師登録制度のご案内

MMP 総研では毎年度、企業及び公的研修、資格認定研修プログラムや MMP®等の認定講師を認定しています。協会からの各都道府県の派遣者講師、東京都中央会などの専門家派遣の方々などは、認定講師登録者が条件となっており、協会認定講師の方は各産業界で幅広く活躍されています。ご活躍されている認定講師の方をご紹介します。

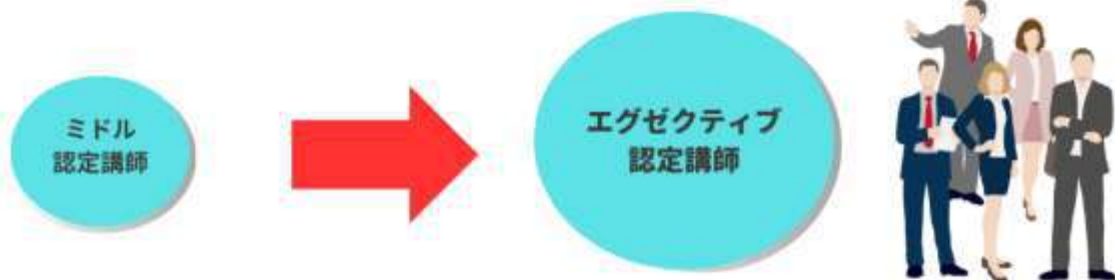


- ◆日本販路コーディネータ協会 認定講師紹介 <https://hanro.jp/jmc/leader.html>
- ◆日本観光士会 認定講師紹介 <http://www.jtcc.jp/koushi/index.html>

認定講師登録制度

(一社)日本販路コーディネータ協会では、認定講師制度として「ミドル認定講師」、「エグゼクティブ認定講師」の2つのランクを設けています。

自身のスキルを高め、実績を積み重ねることで、「ミドル認定講師」から「エグゼクティブ認定講師」へとステップアップできます。



ミドル認定講師は3級を、エグゼクティブ認定講師は3級と2級の両方を指導できます。

認定講師ランク	所持資格級	指導可能級	特典
ミドル認定講師	1級レベル資格 MMCO	3級	—
エグゼクティブ認定講師	ミドル認定講師 MMP総研研究員	3級、2級	年間更新料無料、 協会講師推薦制度あり

■ミドル認定講師とエグゼクティブ認定講師の資格認定の登録制度

観光士会	https://www.jtcc.jp/event/koushi.html
場おこし認定講師	https://jtmm.jp/baokoshi-nintei/
販路コーディネータ	https://www.hanro.jp/event/koushi.html
セールスステップ	https://www.jrep.jp/inforep/koushi.html
営業士会	https://www.nrep.jp/eigyoushi_info/koushi.html
商品開発	https://www.jmcp.jp/koushi/
販売促進	https://www.jsp.or.jp/event/koushi.html

■ミドル認定講師・登録制度の概要**◇ ミドル認定講師とは**

企業、専門学校、大学を対象とした、販路コーディネータ 3 級レベルの研修を行うことができる認定講師です。MMCO 資格保有者であって、ミドル認定講師養成研修受講の講師であることを基本としています。

◇ 本格的な企業研修、学校教育

認定講師は事務局に届出の上、公式テキストを使用した企業内研修を開催できます。

本格的な企業研修、学校教育では、

- ① 3 級研修講師は MMCO 資格取得者で、ミドル認定講師が必須条件となっています。
- ② 研修内容は、相手先の要望に合わせることができます。また、実施時には協会の研修ツールを随時、分野ごとに各研修先企業に合わせて編集しますが、その著作権等は協会に帰属しています。
- ③ テキストは、書籍、公式テキスト、事例問題、DVD などが協会から発行されているものに遵守します。

◇ 参加資格 MMCO 資格を取得している方**◇ 登録台帳および名簿の作成等**

講師登録者の氏名等は、本協会備え付けの講師登録者台帳に記帳します。

※講師は 3 級レベル、2 級レベル、1 級レベル向けごとの登録制度としています

(2 級レベル講師登録者は 3 級レベルの資格研修を行うことができます)。

※各地域の JMC 認定研修センターにおいては、每期ごとに 3 名以上の講師登録者の申請、在籍を必須としています。

※講師は年度ごとに更新が必要です。

◇ 認定講師の活動分野について

(一社) 日本販路コーディネータ協会のカリキュラムに沿った講師活動が認められる。

民間企業向けカリキュラム研修講師など

- ・認定登録者向け研修: (一社) 日本販路コーディネータ協会 MM 戦略会議研修及び研修カリキュラム講師等
- ・民間企業研修: (一社) 日本販路コーディネータ協会 3 級、2 級、1 級研修プログラム、MM 戦略会議研修及び企業研修カリキュラム講師等
- ・民間企業合同開催研修: (一社) 日本販路コーディネータ協会 3 級、2 級、1 級研修プログラム、MM 戦略会議研修及び企業研修カリキュラム講師等

◇ 公的機関等の研修講師など

公的研修: 国、地方自治体、公共団体、外郭団体及びそれらに準じる組織、団体向け (一社)

日本販路コーディネータ協会研修カリキュラム講師など

◇ 学校教育授業教育など

(一社) 日本販路コーディネータ協会カリキュラムでの授業教育

高校・専門学校学校向け: 単教科 ・・・ビジネス基礎教育向け

大学・専門学校等教科向け: 販路コーディネート等・・・選択科目向け

◇ 認定研修センターの開設について

研修生の教育にあたっては、認定教育機関は各都道府県ごとの (複数センター開設可) 研修センターとし、センターにおいては販路コーディネータについての広く深い理解と専門力を養い、その知識を高めると共に、普及啓蒙活動に努めることをその研修方針としています。

また、(一社) 日本販路コーディネータ協会においては、必要な専門的知識、技能を修得させると共に、技能者として必要な本分野におけるビジネス知識を高めることをその研修方針としています。

認定教育機関の開設にあたっては、(一社) 日本販路コーディネータ協会に申請書と認定教育センター連携計画書をご提出いただき、認定教育センター指定のご契約をさせていただきます。

認定研修の開講については、事前に (一社) 日本販路コーディネータ協会が審査を行います。

■ (一社) 日本販路コーディネータ協会認定研修センター申請について

- (1) 認定研修センター登録申請書の提出と審査
- (2) 認定研修センター年間計画書提出と契約書締結
- (3) 教育機関講師登録申請と手続きについてのご案内送付
- (4) 講師登録の届出

本制度に関するお問い合わせは、「MMP®総研」までお願いいたします。

【お問い合わせ】 <https://www.jnmp.jp/contact/index.html>

9 月 12 日 MMP リーダー研修会 (リアル) 浅草台東館にて

組織の課題を解決するリーダーを育成する ～MMP ワンシート企画書の構築～

2026 年 9 月 12 日 (土) に都立産業貿易センター台東館 (2 階会議室) にて、MMP リーダー研修を実施します。異業種同士でのグループワークを行い、MMP ワンシート企画書を活用して、販路開拓の戦略立案力を磨く研修です。今回のテーマは「三重県熊野市二木島港をモデルケースとした MMP ワンシート企画書活用による地域活性化支援」です。 https://www.jtcc.jp/event/mmp_bosyuu.html

■テーマ: 三重県熊野市二木島港をモデルケースとした MMP ワンシート企画書活用による地域活性化支援

三重県熊野市二木島港は、豊かな海の恵みと地域文化を受け継ぐ、魅力あふれる港町です。一方で、人口減少や高齢化、担い手不足といった課題に直面しており、地域の活力をどう高めていくかが問われています。実際に二木島港では、地域を元気づける目的で始まった「ほうばい祭り」が継続的に開催され、県内外から来訪者を集める地域おこしの取組みが実践されています。そこでこのたび、二木島港の活性化をテーマに、MMP®リーダー研修を開催します。当日



は、二木島港の強みと課題を共有したうえで、グループワークを通じて、地域活性化の方向性（観光・商品開発）を決定し、その取組みを MMP ワンシート企画書を活用して具体化します。研修では、聞く力・伝える力・引き出す力を重視しながら、MMP ワンシート企画書の作成と発表を行います。

■MMP リーダーとは

「商品、販売、販促、技術」の基礎知識の上に立ち体系化した経営戦略、ビジネスプラン、研究開発、販路開拓、商品開発等の事業における実践としての場がマネジメントマーケティングの「MM 会議(MMC)」です。MMC を研修プログラム化したものが「MMP」であり、従来あるケースメソッドとは異なり、今現在、問題解決を図らなければならない課題を解決することが、MMP の本質です。

MMP リーダーは個別チームの進行役のことで「MMP リーダー研修」のカリキュラムで養成されます。最大の役割は、コーディネーターとしての役割をよく理解し、グループ討論を実りある討論にし、参加者それぞれが何かを得られる場を提供することです。チームリーダー研修の経験を積み、ある程度のレベルになると更にワンランク上の統括リーダーの活動が要求されます。

また、MMP リーダーになると、MMP ワンシート企画書や MMP 戦略シート A・B など、自分の持つ MMP グループ各資格の MMP ツールを活用して MMP 研修を実施できます。

■ MMP リーダー研修とは

事前講義をもとに「MMP ワンシート企画書」の作成と事業計画の立案を行い、それに対して講師が評価・アドバイスを行うプログラム研修です。戦略・企画会議を想定したグループワークによって、自分がプロジェクトのリーダーとして MMP 戦略会議を開催・実施する際のイメージをつかむことができます。

研修に 2 回参加の上、1 回論文を提出すると「MMP リーダー」として認定され、認定証が発行されます。

【詳細情報はこちら】 https://www.hanro.jp/event/mmp_bosyuu_setumei.html



■ このような方に最適な研修です

- ◇ 課題は見えているが、具体的な解決策を導き出す力が足りないと感じている方。
- ◇ 戦略を描くだけでなく、実行まで推進したい方。
- ◇ チームを率いるリーダーとして、確実に成果を生み出したい方。
- ◇ 立場の異なる関係者と折衝しながら、プロジェクトを前進させたい方。

■ 講師紹介

尾中 謙治 (オナカケンジ)

販路コーディネータ 1 級、観光コーディネーター、JMC 認定講師
シンクタンクにおいて主に 1 次製品のマーケティング(ブランド化や商品開発、販売促進など)、地域活性化・まちづくり、農商工連携・地域内組織の連携などの調査研究・講演に従事。また、組織論の研究も行っており、組織開発、リーダーシップ・管理職のあり方、コミュニケーションなどについての研修・ワークショップ、公認心理師としてカウンセリングも行っている。



◇実施日時 : 2026 年 9 月 12 日(土) 13:30~16:30

◇会場 : 都立産業貿易センター台東館(2階会議室 A)

◇受講料 : 会員特別価格: 5,500 円(税抜 5,000 円) 一般価格: 7,150 円(税抜 6,500 円)

※JRM セールスステップ・販路コーディネータ協同組合の組合員は受講料無料

◇受付フォーム : 会員 : <https://www.jtcc.jp/cgi-bin/k/form.cgi>

※会員とは当協会の資格に登録されている方のことです

◇受付〆切 : 2026 年 9 月 11 日(金)(入金〆切も同日)

【詳細はこちら】 https://www.jtcc.jp/event/mmp_bosyuu.html

観光士・観光特産士・販路コーディネータ資格取得を目指している方は必見

WW型 他資格取得編入制度・ダブルライセンス割引

日本観光士会・全国観光特産士会・販路コーディネータ協会複数資格取得を目指している方に吉報です。

【概要】

MMP グループでは、学習を支援する優遇制度が設けられており、各資格の最上位級の1級及びコーディネータは、他の資格の2級から受験、受講できます。

自分がやりたい分野の資格を取得し、次に挑戦できる資格を見つけることができるのがMMPグループです。



WW 型 他資格取得編入制度を利用すると、①初級レベル試験免除、②2 資格目取得以降の初回登録料免除といったダブルライセンス割引が適用されるメリットがございます。

＜ダブルライセンス制度の詳細＞ <https://www.jtcc.jp/seido.html>

【① 初級レベル試験免除について】

例えば日本観光士会の観光コーディネーターが、販路コーディネータの資格を取りたいと希望した場合、販路コーディネータ3級の資格試験が免除され、2級から試験を受験、研修を受講することができます。

【② 初回登録料免除、年会費(資格更新料)の取り扱い】

通常ですと資格取得後に初回登録料が発生しますが、WW 資格優遇制度では2 資格目取得以降の初回登録料が免除されます。

※ただし、年会費(13,200 円税込/1 年毎)のみお支払いいただきます。

なお、コーディネーターレベルの資格を取得されましたら、2 資格目以降の年会費も免除され、最初に取得した資格の年会費(1 年毎)のみ発生します。

【利用方法】

本制度を利用する方はまず、いずれかの資格の 1 級レベルの試験(観光コーディネーター、観光特産士マイスター級、商品開発コーディネーター、販路コーディネータ 1 級、営業士マイスター、セールススレップマイスター、プロモーションコーディネーター)に合格し、2 つ目以降に受けたい資格の申込フォームの通信欄に、最上位の資格名と認定番号を記載してください。また、事務局お問い合わせフォームより、申し込み希望の旨をご連絡ください。

観光プランナーを団体で受験を希望される 学校・企業・団体様へ

会員の方で学校関係、大学や専門学校で、団体で受験したい先生や生徒さんは、下記にある受験の詳細からお問い合わせください。企業、団体などでの受験も同様とさせていただきます。

【詳細はこちら】 https://www.jtcc.jp/kankoshi/kankoushi_dantai.html

■ 学校、学習塾、企業などの団体で原則5名以上集まれば、団体受験として申込みが可能です。

- ・一斉試験(団体)…10%割引
- ・研修小試験(団体)…20%割引

■ 受験日当日は、それぞれの団体で用意する会場(認定会場)で行っていただきます。

■ 一斉試験では、当協会が開催している6月、11月の日時以外でも指定が可能となります。ご相談ください。

※ 初級のみ日時指定可となります。

※ 団体受験では、試験監督を1名置いていただく必要があります。

※ 申込責任者に団体の取りまとめをお願いいたします。

※ 申込責任者は受験できません。

■ 団体申込みには、下記「団体控除(学生の場合の割引参照)」が適用されます。旅行代理店様、交通機関様、観光サービス業者様、流通・フード関連企業様、その他関連企業様など団体単位でのお申込みも割引適用(10%団体割引)としております。

■ プランナー研修・試験合格者は、観光士研修・試験に進むことができます。団体受験・受講手続き方法 企業、団体等で受験・研修受講される場合は、上記の内容をご確認いただき、お問い合わせフォームからご申請ください。

■ 観光士研修・試験に進む方は資格登録が必須となります。

■ 特典__5名以上の場合の団体受験、お申し込みについての割引適用

【受験手続】

学校、企業、団体等で受験・研修される場合は、下記の内容をご確認いただき、申込責任者の方が下記のお問い合わせフォームよりご申請ください。

【お申込みフォーム】 <https://www.jtcc.jp/cgi-bin/mail/form.cgi>



■ 観光プランナー団体受験の流れ

1、受験者の募集

団体受験が決定しており、協会にて、団体内募集用のパンフレットをご用意しておりますので、ご利用ください。

2、受験者の集約、検定料の集金

各級・科目ごとに、申込人数を確定してください。各申込者から、お申し込みの前に検定料を集めてください。テキストにつきましては、申込書にご記載の上、一括指定銀行口座までご入金ください。ご入金確認次第、テキストを一括送付させていただきます。

3、協会より申込責任者宛に申込受理のメールを送信

お申し込み時に、Eメールをご記入いただいた団体には、申込受理の旨をEメールにてお知らせいたします。

4、お振り込み

申込期限内に、協会の指定銀行口座まで検定料をご入金ください。

5、協会より申込責任者宛に試験問題等を URL 送付または郵送(準会場設営団体に対してのみ)

＜オンライン受験実施の場合＞ 検定日の4～5日前に、試験問題の URL をお送りいたします。

＜紙の試験の場合＞ 検定日の4～5日前に、準会場用の試験問題、解答用紙等検定資材をお送りいたします。不備がないか、中身をご確認ください。検定日の3日前になっても資材が届かない場合は、必ず協会までご連絡ください。

6、試験

公開会場受験者は、協会が指定した公開会場にて、他の一般受験者と一緒に受験します。

準会場受験者は、各団体の申込責任者が定めた準会場にて、申込責任者の監督のもとで受験します。

申込責任者は、厳正公平に試験を実施してください。

7、結果通知

申込責任者宛に、可否にかかわらず受験者全員分の結果通知を郵送します。

【詳細はこちら】

https://www.jtcc.jp/kankoshi/kankoushi_dantai.html

【お問い合わせ先】

日本観光士会 一般社団法人日本観光文化協会内アクセス

【お問い合わせフォーム】

<https://www.jtcc.jp/cgi-bin/mail/form.cgi>



モーイブ(モーニング・イブニング)講座 講師募集！



通勤通学時間を利用したスマホ視聴で認定資格講座が1ヶ月で学べる「モーニング・イブニング講座」が、いよいよ今期から開催されました。

MMP 総研は、社会人教育の基礎講座として「商品開発」「販路コーディネータ」「販売促進・広報」「観光コーディネータ」など 7 つの講座をモーニング・イブニング講座として開講しています。

MMP 総研の通学通勤講座「モーニング・イブニング講座」は1か月で学べ、朝と夕方の通勤電車の中でスマホを使って講義を視聴でき、しかも小試験も通勤中に手軽にできるという、正に「OMO (Online Merges with Offline)」デジタル(オンライン)を前提として、リアルの世界(オフライン)もデジタルの中に包含して捉えようという考え方を取り入れた画期的な講座です。

法人・団体において、人材育成のオンライン化、リスクリッジといった需要に対応しており、販売力、システム力、コンテンツ力、組織力を高めるお手伝いをしています。もちろん個人の学習にも対応しています。

「モーニング・イブニング講座」とは、「モーニング講座コース：平日 AM6 時～9 時迄」「イブニング講座コース 平日 AM11 時～PM9 時迄」の時間帯を設定し、資格別・コース別に講師が担当する講座です。資格の勉強を始めたけれど、忙しくてその一歩が踏み出せない。

そんな悩みを解決するために生まれたのが、忙しい人専用の学習法「スタディング」です。これは「いつでも、どこでも、学べる」講座です。

そのような「モーニング・イブニング講座」の講師をやってみませんか？

MMP グループの資格を持っている方なら、だれでも応募できます。新しいチャレンジにジャスト・トライ・イット・・・。

【詳細はこちらから】 <https://www.jmmp.jp/study/index.html>

【研修講座のご案内】 <https://jmmp.jp/study/hanro/shikaku.html>

【モーイブ講座の講師を希望の方はここからの問い合わせから】

<https://www.jmmp.jp/cgi-bin/institute/form.cgi>



MMP 総研 研究員募集 ～MMCO に挑戦する方へ～

最上位資格者は、MMCO (マネージメントマーケティング・コーディネーター)を受験することができます。さらに、MMCO 資格者は、他の条件(下記)を取得すると研究員に応募できます。



MMP®総研は、「一般社団法人 JMC 日本販路コーディネータ協会」及び「一般社団法人 JTCC 日本観光文化協会」を核に、調査・研究活動等に取り組んでいます。当研究所の名称でもある MMP®は、マネージメントマーケティング・プログラムの略称であり、当グループのコンセプトである「モノづくり、コトづくり、場おこし」＝「人づくり」や、MM (マネージメントマーケティング)の考え方をベースにした MMC、MMP®の普及を目指している。学生やビジネスパーソンの成長を広く支援することこそが、MMP グループに与えられた大きな取り組みのテーマであると考えています。

【詳細はこちらから】 <https://www.jmmp.jp/research/index.html>

【事業ミッション】「コトづくり、モノづくり、バおこし、人づくり」

「コトづくり、モノづくり、バおこし」における継続的な人材育成連携ネットワークを目指す。MMP 総研から各学校への授業講師派遣、各都道府県への講師派遣も行っている。

【MMP®総研の役割】

- (1) 人材育成の在り方の調査・研究と必要な教材の開発
- (2) 人材育成講座の研究、開発、実施
- (3) 専門家集団としての資質の向上
- (4) MMP®研究の募集と評価
- (5) コンサルティング技法の研究・開発
- (6) 研究・開発の登録及び内外への啓蒙活動
- (7) マネージメントマーケティングに関する情報の収集及び分析
- (8) 中小企業経営、マーケティング、販路開拓、商品開発支援活動
- (9) マネージメントマーケティング・コーディネーター (MMCO) の研究員募集と審査登録
- (10) その他、上記に関連する必要な諸活動



【一般研究員募集】 申込みは 2024 年 6 月末を締切とし、8 月中の審査

【一般研究員申請の条件と申請方法】 以下 3 資格の全取得者

- ① マネージメントマーケティング・コーディネーター
- ② ミドル認定講師
- ③ MMP®リーダー取得者(統括リーダーまでは必要なし)

【登録詳細】 <https://www.jmmp.jp/research/index.html>

紙の本と学ぶ映像 MMPコミュニケーション あなたの本を一冊創りませんか

あなたの本を一冊創りませんか

～自分流出版！自分の生き方本を有名書店に並べよう～

MMP コミュニケーションは、あなたの「本づくり」をお手伝いします。ジャンルは「商品開発」「営業・販売」「販売促進」「観光」「観光特産」「マネージメント」「マーケティング」分野に限ります。

【出版規定】

- ・A5版、約 160 頁(本文モノクロ)
- ・表紙デザイン(カラー)は協会規定のもの
- ・完全原稿(pdf データ)で書籍の規定の形で入稿できる方
- ・印刷用 pdf データにご対応いただける方



制作する本は、大手書店ならびにオンライン書店などに流通させる ISBN コード(図書バーコード)を正式に割り振り、著名なサイトで販売も可能です。

たとえば、MMP コミュニケーションの書籍が大日本印刷運営のオンラインショップ「honto」で紹介されています。お気軽にお問い合わせください。

【受付締切】 2026 年 6 月 30 日(水)

【詳細】 <https://www.immp.jp/mmmp/publication.html>

【お申込み】 <https://www.immp.jp/cgi-bin/makebooks/form.cgi>

【出版物紹介】 <https://www.immp.jp/mmmp/books.html>

※ MMPC 書籍は、大日本印刷運営のオンラインショップ「honto」でも紹介されています。

DVD 販売のご紹介

【ご案内はこちら】 <https://www.immp.jp/mmmp/dvd.html>

【ご案内はこちら】 <https://www.immp.jp/mmmp/Test-video-contents.html>



セールスステップ・販路コーディネータ協同組合は、販路コーディネータ・セールスステップ資格保有者に限らず、観光資格保有の方(観光士以上／観光特産士２級以上)も加入が可能な組合で、生涯学習できる場、交流できる場が広がる。

JRM プレミア組合員(個人組合員)になると、下記のセミナー・研修、講習会に無料で参加できる。

- ・MM 研究会:年 10 回程度、1 回あたり協会会員:3,300 円(税込)
- ・MMP リーダー研修:年 2 回開催、1 回あたり協会会員:3,300 円(税込)
- ・スキルアップ研修:1 回あたり協会会員:3,300 円(税込)
- ・認定講師更新料:ミドル認定講師年間更新料 年間 5,500 円(税込)

専門家との出会いの場があり、他業界との情報共有も可能である。

法人格を持たない(青色申告事業者を除く)個人の方を対象とした制度です(ただし、個人組合員は、組合総会には出席できません)。申請書類等をご提出していただき、理事会の審査を経て登録となります。地域の制限はありません。

※入会金:20,000 円、年会費:12,000 円(一括支払い)

組合の年会費を払えば、協会主催の各種セミナー・講習会が無料になるため、多く参加すればするほどお得になるといったメリットもある。加入を検討する中級レベル以上の資格保有者が増えている。



セールススレップ・販路コーディネータ協同組合

(レップ販路観光コーディネーター協同組合)

個人組員

グループ会員にもなり、下記のセミナー・研修会に無料に参加できます。

- ・MMK研究会
(年10回開催、1泊あたり
参加費：3,300円税込)
- ・MMKリーダー研修
(年2回開催、7泊あたり
参加費：3,300円税込)
- ・スキルアップ研修
・キャリアアップセミナー
(1泊あたり協会費：3,300円税込)
- ・認定講師更新料
(モデル認定講師年間更新料 年間5,500円税込)

他にも...

条件

中組以上の資格保有者

- ・日本観光振興会士・観光振興士
- ・実業士・士以上
- ・日本セールスレップアドバイザー
- ・日本エクスパンションアドバイザー
- ・日本観光コーディネーター協会
- ・観光コーディネーター登録
- ・日本旅行業協会
- ・JTBエクスパンションアドバイザー
- ・日本観光ガイド・観光士
- ・その他観光関連士登録

・事業開始している方
・他業界に専念中している方
はから

真正組員

日本観光振興会・JTBエクスパンション
入会金 48,000円
年会費 2,000円
(年会費は年会費一括払い)

各協同組合の加盟申請を経て、組合員として加入する必要があります。団体は必ず確認。オンライン上で登録されます。

申請書類等が送付していただき、専念者の承諾を経て加入登録。30日後有効となります。

入会金 20,000円
年会費 12,000円

専門家との出会いの場があり、他業界との情報共有ができます。



レップ・販路CO協同組合

【詳細・お申込】 <http://www.e-rep.jp/rep-kiyaku.html>

MMPグループ・ホームページ & 資格研修スケジュール

ご 案 内 ホ ム ペ ー ジ	
観光プランナー・観光士・観光コーディネーター資格	https://www.jtcc.jp
観光特産士会・観光文化協会	https://www.jtmm.jp
販路コーディネータ・MMCO資格	https://www.hanro.jp
営業士資格	https://www.nrep.jp
商品プランナー・商品開発士・商品開発コーディネーター資格	https://www.jmcp.jp
セールスステップ・販路コーディネータ協同組合	http://www.e-rep.jp
セールスステップ資格	http://www.jrep.jp
プロモーション資格	https://www.jsp.or.jp
2026 年上期全国一斉試験	
2026 年 6 月 7 日(日)	
日本観光士会資格認定研修プログラム ※最新はホームページをご覧ください	
<u>観光プランナー研修</u>	2026 年 5 月 16 日(土) 研修+オンライン小試験 2026 年 7 月 20 日(月・祝) 研修+オンライン小試験
<u>観光士研修</u>	2026 年 7 月 4 日(土) 研修+オンライン小試験 2026 年 9 月 5 日(土) 研修+オンライン小試験
<u>観光コーディネーター研修</u>	2026 年 9 月 13 日(日) 研修+オンライン小試験 2027 年 1 月 23 日(土) 研修+オンライン小試験
日本販路コーディネータ協会資格認定研修プログラム	
<u>販路コーディネータ 3 級研修</u>	2026 年 7 月 19 日(日) 動画研修+試験 2026 年 8 月 19 日(水) 動画研修+試験
<u>販路コーディネータ 2 級研修</u>	2026 年 7 月 12 日(日) 動画研修+試験 2026 年 9 月 6 日(日) 動画研修+試験
<u>販路コーディネータ 1 級研修</u>	2026 年 9 月 12 日(土) 動画研修+試験

日本商品開発士会資格認定研修プログラム	
<u>商品プランナー研修</u>	2026 年 5 月 24 日(日) 動画研修+試験 2026 年 7 月 26 日(日) 動画研修+試験
<u>商品開発士研修</u>	2026 年 7 月 11 日(土) 動画研修+試験
<u>商品開発コーディネーター研修</u>	2026 年 9 月 12 日(土) 動画研修+試験 2027 年 1 月 23 日(土) 動画研修+試験
日本セールスステップ協会認定研修プログラム	
<u>セールスステップ 3 級研修</u>	2027 年 5 月 17 日(日) 動画研修+試験 2026 年 7 月 25 日(土) 動画研修+試験
<u>セールスステップ 2 級研修</u>	2026 年 7 月 5 日(日) 動画研修+試験
<u>セールスステップマイスター研修</u>	2026 年 9 月 12 日(土) 動画研修+試験 2027 年 1 月 24 日(日) 動画研修+試験
日本販売促進協会資格認定研修プログラム	
<u>プロモーションプランナー研修</u>	2026 年 5 月 23 日(土)、5 月 24 日(日) 2日間 動画研修+試験 2026 年 7 月 25 日(土)、7 月 26 日(日) 2日間 動画研修+試験
<u>プロモーションプロデューサー研修</u>	2026 年 7 月 18 日(土) 動画研修+試験
<u>プロモーションコーディネーター研修</u>	2026 年 9 月 13 日(日) 動画研修+試験 2027 年 1 月 23 日(土) 動画研修+試験

観光エキスパート 2026 年 6 月号

2026 年 5 月 15 日発行

発行 (一社) 日本観光文化協会 <https://www.jtmm.jp/> <https://www.jtcc.jp/>

協力 セールスステップ・販路コーディネータ協同組合 (一社) 日本販路コーディネータ協会

お問い合わせ先 <https://jtmm.jp/contact/><https://www.jtcc.jp/cgi-bin/mail/form.cgi>

※掲載されているテキスト、画像等の無断転載を禁じます。